DE2333983

Cited Documents:

Device for the automatic adjustment of head lamps.	
Patent Number:	FP0021890
Publication date:	1981-01-07
Inventor(s):	AESCHLIMANN MICHEL
Applicant(s):	DUCELLIER & CIE (FR)
Requested Patent:	☐ <u>JP56008727</u>
Application Number:	EP19800400755 19800529
Priority Number(s):	FR19790014520 19790607
IPC Classification:	B60Q1/10
EC Classification:	B60Q1/115
Equivalents:	□ ES8101472, □ FR2458426

Abstract

This device is more particularly intended to provide automatic adjustment of the illumination distance for headlamps, particularly for motor vehicles, with the aid of two sensors (6) which emit ultrasonic waves, supplied by a member (4), at the running surface and receive the waves reflected by this running surface, a member (7) integrates the phase displacement existing between the return signals received by the sensors (6) to form a voltage U2, this voltage U2 is then compared, with the aid of a member (8) to a voltage U1 which is a function of the position of the headlamps 1, the signal U3 produced

by this member 8 then controls a member (9) which itself determines the direction of rotation of a motor (2) which acts on the headlamps (1).

Data supplied from the esp@cenet database - I2

09 日本国特許庁 (JP)

砂特許出願公關

⑫公開特許公報(A)

昭56-8727

Olnt. Cl.³
B 60 Q 1/10

識別記号

庁内整理番号 6471-3K 砂公開 昭和56年(1981)1月29日

発明の数 1. 春査請求 未請求

(全 3 頁)

❷自動車のプロジェクタの照明距離を自動的に 調節する装置

②特

廣 昭55-76542

②出 願 昭55(1980)6月6日

優先権主張 1979年6月7日のフランス

(FR)3079 14520

砂発 明 者 アエスクリマン・ミシエル

フランス国94000クレテイユ・ プラス・サルヴアトール・アレ ンデ6

御出 願 入 デユスリエ・エ・コンパニー

フランス国94024クレティユ・

セデ・エシヤ950 砂代 理 人 弁理士 山田恒光

夠 細 權

1. 疑弱の名称

自動車のプロジェクチの無明距離を自動的に 側鎖する装置

2. 特許請求の範囲

電圧U、で表わす要案とから機成されることを 特徴とする。特化自動単のプロリニクメの保 吸取能を自動的に調査する複量。

3. 発明の詳細な疑問

本独朝は、自動単のブロジェクタの原明犯難を、定行道路に対する自動車の底体または支え 両の位置がどんなであつても、この所明題解が 発賞上一定のままであるように自動的に講薦する装飾に関する。

この整理は、ブロジェクタの位置の脚数である電圧を保着する、例えばポテンショノークのような、一つの要像から複成され、その電圧のからを変われる。そのである。 とのがいると 優ののかで作り 出された。 変え 首のである。 このような数量においては、 他ののである。 このような数量においては、 他のできる。 このような数量においても、 世界のでも、 他のできる。 他ののできる。 他ののでき

(2)

-123-

務様にして失望される。さてそのととは、その ような装置を装備した目離事の態式にしたがつ て、および上記者輸業のサスペンションの良い 状態にしたがつて沢山の調節優差となる。

本発明はこのようた不都合を除去することを 目的とし、このため、特に自動家のためのプロ ツェクテの際明疑機な、走行道路に対する自動 軍の軍体文には支え酉の鑑慮がどんなであつて も、この類例距離が実質上一定のままであるよ うに自動的に餌飾する装置に関している。この 調節装置は、プロジェクタの位置の関数である 電圧りを供給する一つの要素と、真体の前と我 のほど向つてだけられている2個の検知器また はトランステューサを右し支え面の位置を去わ す気圧切や供給する装置と、上記電圧びを切な 比較しその代数差り、セプロジェクタの倒斜鱗御 の電気機械的システムの制御器管に伝達する北 数数等より排放される振頻のものであり、また 前記せる二つの検知器をもつた装置は、危行遊 脳に対する自動車の前と後の間の距離の変化を

めとで構成されており、その電気機材的制御システムは、例えば、一つの要素が要要は1を実現するためはブロジェクタは3の一つの要素と一般に動作するモータ側であることができる。

を発明によれば、送行帝に対する自動車の支 え回の位置の調飲である電圧U、を供給する姿器 は制音成による集催またはソナーである。 この 装置は、自動車の強部に設けられたセンサと上 記自動車の後部に置かれたセンサの助けで延行 市が向つて程を設を発射する超音放発生器(4)で 構成されており、これらの上記センチが定行帝 で気射される信号を検知し、それを反射信号処 選集體のに伝達する。

ての異量の動作は、そのとき、次のように段 能する。

相音成発生器のは場音成を作り出し、その確 音成はソナー切ねよびめの動けで無行過路に向 つて毎距離の進行波の外限をして規則正しく伝 遅される。これらのソナー切ねよび切は、その とき、走行消略に送られた朝音波の旋の反射に 鬱

特職総56-8727(2)

有物な仕方で定該するようは、是行過級は何つて意談信号を同時に強射し、その反射級を受けるソナーと、ソナーの一方によつて検知された反射信号の関始と他方のソナーによつて検知された反射された信号の開始の関に現れる位相差を電圧して設わす要素とから構成されるととを推動してか

本発明がいかにして思義され侵るかを一層兵 く理解させるため図面を参照したがら以下に説 明を行う。

本発明による鉄値を図式的に表わした第1回によれば、無明距離の線正装置は、少くとも1 値のプロジェクタ 初の位置の関表である電圧 U, を供給する、ボナンシオメータであることができる要素がと、定行帯に対する自動車の変更類の位置の関数である電圧 U, を供給するような経営改発生験(4、ソテー 5) %。 反射信号処理に近のよう構成した無電と、電圧 U, と U, を比較しその代数差 U, を ブロジュクタ (1) の 傾斜の 電気機械的なが何シェテムの強硬機関のに伝達する比較別

i (Lin

お困するエコーを検知し、上記ココーを反射信息が改成のである。

前記の複数内がソナーの間によって受信される戻りの信号の間に存在する位 指載を一つの電圧リーで表わし、この電圧リーが比較器関の助けてプロジェクタ(1)の位置の関数である 権圧(1)と比較される。この比較経過から出された信号リーが 類解模象 御を割御し、その操模装置が 前左が ブロジェクタ(1)に作用するモータ はの 画 転方向を決定する。

自動車の前部が後極よりも進行道路に近いと 促定すれば、反射信号は前部については第220 4で表わされ、後部については第220~で安わ される。装置はが二つの信号をおよび。の開始 を分けている数部巻をを電圧(第2204)に至 決し、それを定行連路に対する自動車の二つの 網の間に存在する距離よる4の間の保置を す電圧り、に対応する平均値で安わす。

4.図页の繁華な絵製

第1回は本発明による装置を図式的に扱わし

B

た図、男2図は自動車の支え頭の位置を定義する電圧を行り出すための段階を図式的に表わした図である。

徐 許 弘 頭 人 デュスリネ エ コンパニー

· 田 包 光概

FIG.1

